

(別紙様式)

令和5年度学校評価の実施状況等調査

学校名	はなさき支援学校
記載者名	教頭 下里 佳代子

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	1	1	73	4	7	87

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	4	0	0				4

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	77	65	0				142

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他()
学校関係者評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他()

5 令和4年度の学校評価を踏まえ、令和5年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

① 児童生徒教育相談週間を年2回設け、いじめ防止検討委員会の実施
② 知的障害の児童生徒の自立活動改善のため、自立活動専科の配置と校務分掌に自立活動をおいた。
③ PTA活動の再開・充実(はなさきまつり、PTA研修、PTA作業など保護者が主体で活動再開)
④ 県研究指定校を受け、ICT機器等の活用を含めた校内研究授業の実施
⑤

6 令和5年度の学校評価で明らかになった課題

① 教室不足と過密化の問題
② 重度重複障害児の教科等の学習目標を踏まえた指導形態や授業の改善
③ 教材研究や教材製作の時間が足りない
④
⑤

7 令和5年度の学校評価を活かした令和6年度の改善点

① 教室不足の中での学習環境の工夫
② ICT機器等を活用を目指したさらなる授業改善。
③ 教育課程や年間指導計画の見直し
④
⑤